

避難タワーの位置番号と設置場所(予定)

番号	場 所		番号	場 所	
①	赤 岡	松ヶ瀬コミュニティ広場	⑧	吉 川	大八幡宮付近
②		寿児童公園	⑨		錦児童公園
③		赤岡市民館駐車場	⑩		清水八反児童公園
④		なぎさ児童公園	⑪		共同乾燥場
⑤	香我美	教会付近	⑫		県営住宅北空地
⑥		チューリップ広場付近	⑬		長畠西児童公園
⑦	夜 須	市営住宅跡地	⑭		東南地区児童公園
※設置場所は変更になる場合があります			⑮		

平成25年度の防災関連予算

24年度3月補正予算と合わせて

総額 26億9,200万円

24年度の国の大型補正予算により、25年度に予定していた防災対策事業を前倒して24年度3月補正予算に計上。市民の命を守るハード事業に重点を置き、補正予算を含めた防災関連予算は、過去最大の26億9,200万円となりました。津波避難タワー等の建設予定場所を津波浸水予測図(県提供)上に示すとともに、防災対策事業を抜粋して紹介します。

■問い合わせ 防災対策課 ☎57-8501

岸本防災コミュニティセンター
25年3月完成

最大浸水深 (m)

20.0 -
15.0 - 20.0
10.0 - 15.0
5.0 - 10.0
3.0 - 5.0
2.0 - 3.0
1.0 - 2.0
0.3 - 1.0
0.0 - 0.3

避難タワー15基設置

■津波避難タワー整備事業：2,172,010千円

昨年度、津波浸水想定地域のそれぞれで全7回開催された「津波避難対策ワークショップ」で出された意見や要望をもとに、津波避難タワー等の候補地を21カ所選定しています。このうち15基を25年度に設置予定で、地権者や地域の方の合意形成が整ったものから順次整備を進めます。

※ワークショップについて：25年度は、ため池の決壊や土砂崩れ、液状化などのリスクがある市内北部地域を対象に行います。日程が決まり次第お知らせします。

その他の主な防災対策予算

■吉川防災コミュニティセンター整備事業

：428,876千円

高台のない吉川地区に、津波避難場所を備えた施設としてコミュニティセンターを整備。

■吉川総合センター避難場所整備事業

：33,600千円

吉川総合センターを避難ビルとして活用するため、避難階段および屋上に防護柵を整備。

■津波避難道・避難場所等整備事業：46,000千円

避難時間短縮および安全安心な避難ができるよう、自然の高台および山への津波避難道場所等を整備。

■津波避難場所照明設備等設置事業

：33,600千円

夜間の災害に対応するため、津波避難場所等へソーラー照明を設置。

■橋梁耐震補強事業：44,000千円

市道橋梁の耐震補強に係る調査設計を行うとともに耐震補強工事を行う。

■防災行政無線整備事業：586,540千円

デジタル同報系の防災行政無線を新たに整備するにあたり、工事の監理を委託するとともに、整備工事を行う(関連記事9ページ)

■住宅耐震改修助成事業費補助金：10,600千円

耐震診断を実施した結果、評点が1.0未満と診断された住宅の耐震補強工事に対する補助。25年度から2年間に限り補助金を10万円上乗せし、上限100万円を補助。(70棟限定)

■自主防災組織東日本大震災現地視察研修事業

：7,064千円

自主防災組織や女性防火クラブの代表者等に、次期南海トラフ巨大地震に向けての各地域の防災体制づくりのリーダー育成を行う。